



さとやま学校だより.06

NPO法人 さとやま学校・東京

〒190-0202 東京都西多摩郡檜原村藤原 4814 旧藤倉小学校
info@satoyama-gakkou.org

2017年8月号

特集

ステキな農の達人たち



在りし日の振屋ハツさん (2016年5月25日撮影)

檜原村では、急斜面で畑作業をしている年配の方を、あちこちでお見かけしますが、その方たちの身体の動きは、本当にしなやかで無駄がありません。そして、焦ることも急ぐこともなく淡々と作業をこなして行く姿は、まるで、子どものときから鍛錬を重ねて来たアスリートのような美しさがあります。

腰を使う生活から遠ざかっている都会人は、畑仕事を始めても、どうも動きがぎくしゃくしてしまいます。がんばればがんばるほど腰痛になつたりします。斜面畑農業を学ぶ基本は、まず無駄のない身体の動きを意識的に習得することかも

こんなふうにご近所の方とのコミュニケーションが自然に生まれる檜原村の畑仕事は、近所付き合いがほとんどない都会からやつてきた人にとっては、なんともうれしいものです。そして、これこそが、都会が失つてしまつたコミュニティーの温かさだと実感します。

煙の達人と言えば、最近お亡くなりになつた藤倉の振屋ハツさんのことが忘れられません。ハツさんが、この6月、道の草刈り中に倒れて帰らぬ人に

私たちの畑作業を見ると自分が娘時代のことと思い出すのか、昔のことを語ってくださる方もいます。80歳代以上の方の若い頃の話は、想像を絶するような別世界で、思わず聞き入ってしまいます。

こんなふうにご近所の方とのコミュニケーションが自然に生まれる檜原村の畑仕事は、近所付き合いがほとんどない都会からやつてきた人にとっては、なんともうれしいものです。そして、これこそが、都会が失つてしまつたコミュニティーの温かさだと実感します。

ハツさんから話を伺うことでも、どうも動きがぎくしゃくしてしまいます。がんばればがんばるほど腰痛になつたりします。斜面畑農業を学ぶ基本は、まず無駄のない身体の動きを意識的に習得することかも

です。煙の達人と言えば、最近お亡くなりになつた藤倉の振屋ハツさんのことが忘れられません。ハツさんが、この6月、道の草刈り中に倒れて帰らぬ人に

らにステキなことは、惜しみなく私達に農の極意を教えてください」とです。私達が畑仕事をしていると、通りがかりに、「今年の麦刈りは遅かつたな」とか「もう土寄せの時期だよ」「もう収穫しなきやな」とかさらりと言つて去つて行く方がいます。又、初めて使う農機具の使い方がわからずおたおたしていると、遠くで見ていた人がやつてきて懇切丁寧に教えてくださつたりします。

私たちの畑作業を見ると自分が娘時代のことと思い出すのか、昔のことを語ってくださる方もいます。80歳代以上の方の若い頃の話は、想像を絶するような別世界で、思わず聞き入ってしまいます。

なつたと聞いた時は、本当にショックでした。

ハツさんとのつきあいは、昨年の5月に雑穀の蒔き方を教えて頂いてからで、短い期間でした。が、ご主人を亡くされてから長い間、山の中腹の一軒家に独居し、日々畑仕事にいそしみながら暮してきたという生き方に、大地と繋がつて暮す方たちの底知れぬパワーのようなものを感じました。

夜明けから日暮れまで、いつも畑作業に精を出していたというハツさんにとって、畑で作物を育てることは、仕事や趣味といったレベルではなく、生きることそのものだったのです。よう。畑や作物について語る時の表情は明るく充実感が感じえていました。

ハツさんから話を伺うことでも、どうも動きがぎくしゃくしてしまいます。がんばればがんばるほど腰痛になつたりします。斜面畑農業を学ぶ基本は、まず無駄のない身体の動きを意識的に習得することかも

です。煙の達人と言えば、最近お亡くなりになつた藤倉の振屋ハツさんのことが忘れられません。ハツさんが、この6月、道の草刈り中に倒れて帰らぬ人に

6/18
(日)
麦刈り



畑チームにとつて、夏の最初のハイライトは麦刈りです。たいていの作物が夏に向かつて青々と緑の葉っぱを広げ始める頃、麦畠だけは黄金色に染まり、いわゆる麦秋という時期を迎えます。麦はかつて檜原村の主産物だったということもあり、地元の年配の方々にとつてはとても懐かしい風景のようです。



旧藤倉小学校の建物と見学について

加している姿を見ると、今こそ、このような体験の機会を大人たちが用意していくかなければならぬと切に感じました。

も興味深そうに見学されて行きます。

ただ、現在NPOには常勤のスタッフがいないため、いつでも内部をお見せする、という訳にはまいりません。見学ご希望の方は、事前のご連絡をお願いしています。スタッフの都合が付く場合は対応できますが、都合が付かない場合は申し訳あ

連絡先＝090-2644-199
6(川上) いよいよ建物の外観のみの見学をお願いいたします。

事務局から

○農業体験の予定

ほぼ毎週末に活動しています。8月はジャガイモ収穫、雑穀畠の除草などを行います。雨の多い季節なので、日程が変更になることがあります。参加ご希望の方は事前にお知らせください。

◎事務局ボランティア募集中です。
仕事内容一パンフレットの配布など

檜原村旧藤倉小学校を拠点に活動をスタートした「NPO法人さとや

「学校・東京」の活動状況をみなさまにお伝えするための月刊情報紙です。みなさまのご感想やご意見をお待ちしています。

090-12644-1996
(事務局スタッフ・川上玲子、杉拓也、
安田治文 レイアウト・樋口潤一)

090-12644-1996
(事務局スタッフ・川上玲子、杉拓也、
安田治文 レイアウト・樋口潤一)